

# 灯



レーゾンテートル―存在意義―

がなくなれば、役割を終えたとして消滅するのが世の定め。歴史もそれを証明している。各組織には絶対守らねばならないレーゾンテートルがあるはずだ。

まず足元の学校を

考えたとき、それは「教育力」であろう。ゾト学校にはさまざまな分野の仕事がある。レデが、唯一絶対といえ



草野 義輔

最後に国家は「国民を守る」ということが最大の使命であろうと

思う。いま国民は守られている、

という実感があるだろうか。誰か

が「最小不幸社会を」と言ってい

たが最大不安社会になりつつある

ような気がしてならない。

（昭和学校園高校理事長・日田市）

がを治す」ということになる。

先年大阪地検が起こした問題は、検察という組織が唯一絶対持たなければならぬ「正義を守る」ことを放棄したとしか思えない事件であった。検察官が誇らしげに着けているバッジは、「秋霜烈日」と呼ばれていると聞く。その意味は、厳しい状況に置かれても、われわれは正義を守る、と

ばこれに尽きる。従って教育力が衰えてしまったと見なされれば存在する理由はなくなり、消えゆく運命になる。他の組織を見たとき、例えば警察であれば「市民の安全を守る」という一点で、これを放棄したら警察ではなくなってしまう。医療機関であれば「病气やけ